

# 理容山形

さいど焼き

## 大日如来まつり

(高島)

大日如来石仏は高さ三・四米、巾二・五米、総高五・四米の面容端正であたりを圧巻する座像である。いつものかは不明であるが、昔の二井宿街道に面し、鞆堂には、古い下駄、ぞうり、わらじ等が奉納され、特に四米以上もある大わらじは往來の目をひく。鞆堂のそばに天保十三年建立の湯殿山三六五回参拝記念の碑があり、おそらく町内の湯殿山参拝講中一同が参拝成就の



御礼として大わらじが奉納されたのがはじまりで、以来講中が代々引継ぎ毎年納められて来たものだろう。近年では足を丈夫にする神様として戦前町内の出征兵士は必ず祈願したもので、最近では東京オリンピック代表の伊沢マキ子選手もここに祈願した一人である。

一方わらじみこしは代々町内会若連が中心となり、昭和三十五年頃までやっていたが(始めは不明)担ぎ手の不足で一時中止のやむなきに至り昭和五十年再び復活し今日盛大をきわめている。当初古いみこしは八月十七日例祭の日、町内をねりあるき焼却し、新しいわらじを奉納していたが、最近一月の小正月行事「さいと焼き」が衰退した事を機に、一月十五日の夜、町内各戸より集められ

— 発行所 —  
理容山形同業組合  
山形市相生町8/51  
郵便番号 990  
電話 0217番  
振替貯金口座 山形 1366  
発行者 富樫富太郎  
編集者 保坂菊治  
購読料1部10円 毎月1回発行

た門松、古札の山とわらじを組んだ「大きいと焼き」が屋代川畔に繰り広げられる。当日は裸の若連に担がれたみこしが雪の中町内をねりあるき夕方「たいまつ」を先頭にしたりパレードが最後にわらじに点火し、五穀豊稔・家内安全

・無病息災を祈りながら、燃えあがる炎は冬の夜の圧巻であり、河畔は町内外の見物客でにぎわい、「大きいと焼き」と「わらじみこし」は冬の風物詩として年々盛大となり定着して来た。

## 県の天然記念物・市の文化財

### 続 ジャガラモガラ

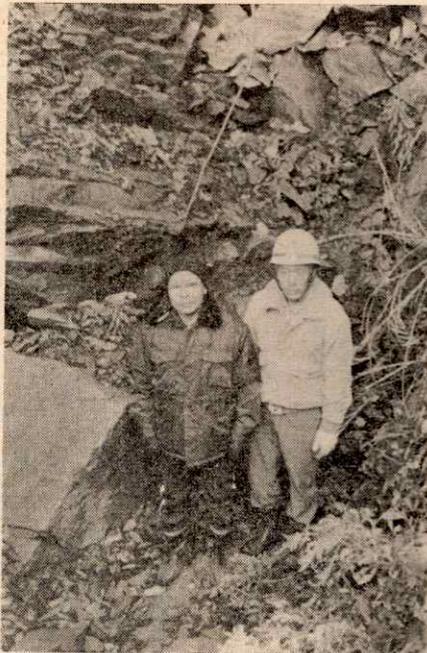
#### 幻の「鐘乳洞」に挑む理容店主

自力で挑戦する理容店主

天童温泉より東南にパイパスを横切った隣の集落が貫津。そこに店を構える遠藤理容所、遠藤はるえさんのご主人武さんが話題の人。職業は奥さんとは別で自動車販売修理・設備工業。今、道路改修にもなつて百五十坪の工場店舗兼住宅を息子さんと自作中。彼から鐘乳洞の話を知って聞いたのが一昨年、役員慰安旅行時の夜行寝台車の中、その後私の頭の中にこびりついてきた。全く多彩に富んだ人当りの良いおっとりしたタイプである。どこからこんなファイブが湧いてくるのだろうか。会長の保坂菊治さんとは、義兄弟の関係でもあり取材の案内を快く承諾してくれた。遠藤さんと会長夫妻と私と一行四人、車二台に分乗。目的地はマムシの宝庫といわれるジャガラモガラ。彼の生れた上貫津の部落あたりからグングン昇り道になる。車を走らせる事約一〇分、彼が自力で掘った穴「一本杉風穴」

に着いた。

初め附近を二、三ヶ所掘ってみたが、今掘っている場所に彼なりに確信をもっているらしい。なぜならこの地で生まれ育った彼は、自宅の庭より地理的にもすみずみまで詳細だ。それに長年の経験と彼なりの調査による論理にもうなづける。とに角自力でよくこゝまで掘ったものだとびっくりする。彼にさそわれて穴の中に入ってみる。上を見ると今にも岩がくずれそうだとタバコに火をつけると煙がスーッと岩穴に吸いこまれる。岩の割れ目がずっと奥までつづいている。この穴の中で、



自力で掘った(一本杉風穴)に立つ遠藤さんと保坂会長

54年12月4日

ネズミでもモグラでもない目の退化した小動物を二、三回も発見している。彼は自信にみちた顔でこの穴のすぐ下に大河の流れが必ずある筈だと話してくれた。大河にもぐる山大のスタップも準備完了とか。吸いこむ穴から色のついた発煙筒で煙を送りこんだら三日目に吹き出す穴から煙が出て来た。その事でも想像以上で地下の空洞が大きい事はうなづけるし確からしい。それにもまして穴の中で大きな岩に指さしながら彼の真剣な説明が始まる。

岩の上の方から水滴の流れた跡がはっきりわかる。その下方の集まった所に鐘乳石があるほど、少しではあるが私にもはつきり認められた。その時は遠藤さんの執念と努力に心より成功を願わずにはいられなかった。我々の為にも、いや遠藤さんの為にも必ず成功してほしいと、我が事の様に祈りながら……もうすぐ上にあるジャガラモガラに向って車を進める事にする。そこから登る事約一〇分、ジープもあえぎながらようやく雨呼山の中腹(東西九〇米南北二五〇米、深さ約一〇〇米の窪地)ジャガラモガラに着いた。遠藤さんの話を聞きながら窪地の底をめざして急坂を一気にくだる。最初普通の雑木林だったのがだんだん背丈が小さくなり、灌木になり底に着くと全くの高山植物になっている。常識とは全く逆の現象には三人とも首をかしげた。しかも無数の風穴群がある。一ぶくしながらタバコの煙を吹きつけると、煙は穴の中にスーッと吸いこまれる。彼の話では夏は勢よく冷風をふき出し、冬の初め頃より吸いこむ様になるのだそう

だ。しかも大雨が降っても一滴も水がたまった事がないという。

この様な窪地がいろいろな呼名でこの辺一帯に八ヶ所もあるとか;等話を聞きながらカメラに収める。汗ばむ程あえいだせいか、とに角寒くなってきた。まわりを見あげると何となく薄気味悪い。山を降りる事にする(実はジープの所まで急坂をのぼった事になる)何となく普通とは違う頭がおかしくなる様だ。彼は「夏の土用頃が一番不思議な

現象が現われるので、その頃もう一度来てみんべナ」帰り道話を聞きながら車窓から山荘風の落成に近い建物が見えた。ジャガラモガラと鐘乳洞を見込んで、早くも聞きつけた業者が付近の原野を分譲、地元の人々とゴタゴタが出はじめているとか。いつまで書いてもきりがいい様だ。とにかく「百聞一見にしかず」みなさん、一度おいで下さい。

天童支部広報 石垣 肇

### 米沢支部

## 川西地区組織部視察だより

川西町に組織部が設けられて八ヶ月になります。纏まりのある組合だけにこれ迄も婦人部では家庭電気器具の取扱講習や料理・生花と一時の仕事忘れ、日常では味わう事の出来ない女性としての喜びを全身に感じながら月一、二度の楽しい休日を用意に過して来ました。又先頃は、レクリエーションを兼ねての社会見学にマイクロボスで国道13号線を北進し、約一時間唐松観音に参拝し県庁知事室

を見学しました。室床には高山植物の王様とも言われるコマ草を織り込んだ米織じゅうたんが散かれ、室内には県代表の花・木・鳥等が飾られ、又、晩秋の柔らかな日差しを浴び怪しい迄に美しい光を漂うブラジル県人会の贈り物と聞く紫水晶のあまりの美しさに暫し心を引かれつつ来客室に案内され、知事も坐る事を許されないと聞く来客上席にこの時ばかりと、思い思いのポーズで記念撮影をした。

新室内を静かに包んでいる旧県庁時使用の中国製衝立に、旧県庁の名残りを留めていた。十一時県警本部の心臓部とも言われる通信指令室を見学した。米沢市窪田地区で事故が発生したらしく、「事故発生灯」がつく。

指令室勤務は二十四時間と重労働。又管制センターではパトローマップで交通管理と色んな角度から県民の平和と安全を守って日夜仕事に励んでいる姿を見て、いかに大変

な責任ある職業であるかを再認識しながらNHKスタジオへと向う。十二時、第一スタジオ見学、第二スタジオにて記念撮影、一人一人の顔がテレビに映る、いずれも美人揃い？さすがに自分の顔がアツプに映ると各面々恥かしそうに視線を逸す人、テレル人、様々の楽しい思い出をスタジオに残し、かねて予約の葉山温泉に到着、さっそくつろいで昼食を取り思い思いの話題に花が咲き皆んな和気霽々



久しぶりにい出湯につかり一日の疲れを癒し三時半湯の町を後に。帰宅の車中では歌有りコント有りでダリヤの里川西へと走るドライバーの手捌きもかろく無事到着しました。(完)

米沢支部  
(川西地区)  
佐藤 ヒナ子

### 組合だより

#### 『上山組合青年部、知事より表彰』

昭和五十四年十一月二十四日、県立山形青鳥学園創立三十周年記念式典に臨み、上山組合青年部に山形県知事より感謝状を受けました。これは理容奉仕によるものです。私達が青鳥学園に理容奉仕するようになったのは、昭和四十六年より現在まで八年間になります。(山形青鳥学園昭和二十四年山形に創立、昭和四十六年上山に移転)、式典には、在校生はじめ退職された先生、学園を巣立った若人、結婚し子供と一緒に参加の人々で会場は大変にぎやかでした。手話でお話をする人、上手に言葉云えないが何とか話しをしようと頑張っている人、肩をだきよせ握手をする人等、本当にほほえましいかぎりでした。



青鳥学園とは、目の見えない子、お話しが出来ない子、盲と啞の障害を持った子供達が入園している施設なのです。私達は毎月一回第三日曜日の午前中(都合により月曜日行なう時もあり)理容奉仕を行っております。現在の青年部会員数は三十六名、みんな積極的に協力してくれま

今までは園の子供達が毎日首を長くして、楽しみに待っていてくれます。ヘアースタイルを「どのようににしますか」と聞く時など困る時もありました。手話があるけれど仲々むずかしく覚えようもなく、ジュースチャーで、対話し希望のヘアースタイルを仕上げます。同じ人間に生れ障害を持って生れたという子供達は、何のハンディもないように楽しく明るく勉強、生活をしておりま

私達上山理容組合青年部はこれからも末長くボランティア活動を続けて行きたいと思っております。

上山支部 富士 佳之丞

### 庄内ブロック

#### 協議会開催

- 二月四日余目中央公民館に於いて、県組合並びに理容業へ庄内ブロックとしての対応策を協議いたしました。
- 一、環衛会館建設について「理容山形」で理事長年頭あいさつの中で述べられている現況と実質的課題の建設資金のあり方を考える
  - 二、第三日曜・月曜日連休について社会的時勢及び理容業界での情勢において置賜ブロック・山形・庄内一部で実施されている現況を見て酒田・鶴岡・藤島支部としての対処を話し合う
  - 三、庄内地区専修講習会開催五十五年度中に講習生を募ると共に掘り起して開催する
  - 四、アウトサイダーへの対処と理容料金の格差是正のあり方を協議
  - 五、県組合五十五年度へ向って
- 県組合費改正への協力態勢と理容山形及び書面その他での組合員と執行部とのコミュニケーションを図る
- 藤島支部 広報 小林 信一

3月のこよみ

- 一日(土) 旧小正月、全国緑化運動、御塞神まつり(旧一月十五日寒河江市)
- 二日(日) ○望
- 三日(月) ひな祭、耳の日
- 五日(水) 啓蟄
- 六日(木) 旧二十日正月、皇后誕生日
- 七日(金) 消防記念日
- 八日(土) 国際婦人デー
- 十日(月) ○下弦
- 十六日(日) 社日
- 十七日(月) ●朔、彼岸入り、安円かぐら(鶴岡市)
- 十九日(水) 成島八幡初卯祭(米沢)
- 二十日(木) 春分の日
- 二十二日(土) NHK放送記念日
- 二十三日(日) ●上弦 彼岸明け 世界気象記念日
- 二十四日(月) 愛宕神社祭(山形市小白川町)
- 二十五日(火) 電気記念日
- 二十七日(木) 表千家利休忌
- 二十八日(金) 裏千家利休忌

3月の行事

- 三日(月)
  - 大学科講習
  - 組織部長会(組合会議室)
  - 教育部長会(千代田生命ビル)
  - 広報部長会(山形保健所一階第一会議室)
  - 管理理美容師資格認定講習会
- 四日(火)
  - 第八回理事会
  - 管理理美容師資格認定講習会
  - 第四日(美容会館)
- 十日(月)
  - 第六日(美容会館)
  - 第七日(美容会館)
- 十一日(火)
  - 及び修了式
- 十二日(水)
  - 環衛融資審査委員会
- 十六日(日)
  - 家庭の日
  - 米沢支部総会
- 二十四日(月)
  - 専修講習⑫ 修了式
- 三十一日(月)
  - 南陽支部総会
  - 長井支部総会



只今特売セール実施中

800M2  
BHシリーズ

タカラ製品のお求め、アフターサービスのご用命は

村山. 最上. 置賜地区		庄内地区	
(株)有海理美容器具店	TEL (山形) 31-4723	(株)有海理美容器具店	TEL (酒田) 23-7691
(株) 萬屋 商店	TEL (大石田) 2036	庄内営業所	
高橋理器店	TEL (山形) 23-7558	庄内常盤理器(株)	TEL (三川) 3811
佐藤理器店	TEL (山形) 32-6474	叶屋商会	TEL (鶴岡) 22-6107
		北村商会	TEL (酒田) 22-2352

(株) 東北タカラベルmont山形営業所

山形市香澄町1丁目20-1 TEL 23-4632